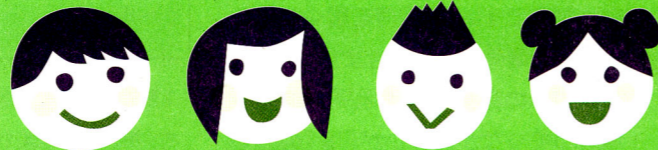


ヒッポのこどもたちへ

言葉をフルに生かして

生きものはどれも一つだけでは生きていけず、植物も虫も鳥も動物たちも皆さまざまな方法で話し合っています。人間も笑顔や泣き声、時には触るなどいろいろな方法で自分を表現し、相手にわかってもらったり、また相手を理解したりします。このような関係づくりの中で、人間だけができること、それが言葉を使うことです。言葉は、伝えるだけでなく考えるはたらきにも役立つ素晴らしいもの。言葉をフルに生かして、人間らしく生き、楽しい社会を作っていきましょう。 **中村 桂子**



To Lex/Hippo Members,

Lex/Hippo renews my hope and belief in humankind. Through multilingualism we connect with everyone in the world. Best wishes always.

Suzanne Flynn

To Lex / Hippo Members
Lex / Hippo renews my hope and belief in humankind. Through multilingualism we connect with everyone in the world. Best wishes always. **Suzanne Flynn**

インターネットなどを通して世界の情報が手に入れやすくなっても、海外の人々と実際に会ってみたいと分からない事はたくさんあります。特に、興味や関心を持っていなかった事にも好奇心を持って、10代のフレッシュな視点から柔軟に物事を考えるためには、さまざまな人達と会って話をする事がとても大切です。ヒッポがそのような有意義な交流の場になって、自然にたくさんの言葉や考え方を身につけていく事を期待しています。 **酒井 邦嘉**

Having lived half my life in Japan and half in the United States, it saddens me to see that most people in both countries remain monolingual -- or rather, that they have no desire, or no confidence, to become multilingual." This is sad, because I have seen in my own life, and in the lives of people I know, just how rich and fulfilling life can become simply by speaking more than one language. Not only does it enable you to communicate with people from other cultures, but I believe that it also improves your own thinking ability. I am grateful to Yo Sakakibara, Hippo Family Club, and Torakare for encouraging so many people around the world, young and old, to break through the so-called language barrier, thereby enriching their lives and their brain power too! Congratulations on your first thirty years of wonderful, inspiring multilingual activities, and may you continue for many more. **Alan Gleason**

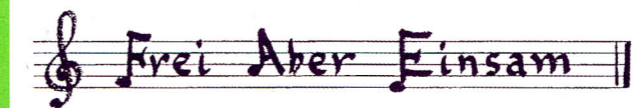
ヒッポが始まってから30年たって、赤ちゃんだった会員も、今はお母さんとして子供と一緒に参加するようになりました。ヒッポの素晴らしさは、そのような家族が家族として、同じような人たちと一緒にいろいろな言葉を覚えていくことだと思います。そのような仲間が、国境を越えて当たり前のこととして作られて、どこの国の人とでもみんなが話し合えるということがどんなにありがたいことなのかは、戦争をしてひどい目にあった年寄りには、嫌というほど解っています。どうかそのようなことがありませんように。平和は、言葉によってできるのです。 **藤村 靖**

「君去りし、誰が持とうぞぬか袋」

私が中学生の頃のことです。教室の床をぬか袋で磨いてピカピカにしようという私の提案に、縫製屋の子が布袋を作り、米屋の子がぬかを詰めてくれ、クラス全員で教室の床を磨きました。それを卒業時メッセージにしてくれました。小さな目標でも、みんなで協力することの喜び、これが人間が仲間をつくる楽しさです。仲間と一緒に伸びていくヒッポのみなさんは、この喜びを一番よく知っているのですね。 **坂東 昌子**

観察ということは、知っている知識の確認とは違います。驚きを持って「これはなんだろう」「これはなぜだろう」と考えることが観察だと思います。お母さんたちの毎日には、そんな観察の機会が多いのではないのでしょうか。そんな観察の中から、大発見が生まれるかもしれませんね。

私の座右銘はちょっと変わっていて、楽譜になっています。「自由に、されど孤独に」という意味のドイツ語ですが、それぞれの単語の最初の文字F,A,Eが音名ですので、それを楽譜にしています。昔のヴァイオリニスト、ヨーゼフ・ヨアヒムの座右銘だったのですが、これを楽譜に書いて、机の前の壁に掲げています。 **岩田 誠**



みんなヨウカンは好きですか？包丁でヨウカンの真ん中を切ると二つになりそれぞれの厚さは半分になりますね。それをまた真ん中で切ると厚さは四分の一になります。また半分に切ると八分の一、また半分で十六分の一。という具合で切れば切るほど半分半分と薄くピラピラのヨウカンになっていきます。さあ、これをどんどん続けると幾らでも薄いヨウカンができるね。無限に切り続ければ無限に薄いヨウカンになるはず、でも無限に薄いヨウカンって何だろう？どんなものだろう。よく想像してみよう。 **塚原 祐輔**



随分前、初めて榎原陽さんの話をうかがった時、「幼児が言葉を取得する過程は、音楽を耳でコピーする過程にそっくりだ」と驚いた。理論より前に、ヒッポではすでにもう普通の人間がずっと実行していた。この国も昔は多言語だった。たくさんの言語、音楽、食べ物があることは文化が豊かなことです。しかし、外国語をしゃべることも楽器を演奏することも、生きるための入り口のひとつだ。必要なことはその人の役割とクオリティなのだから。 **坂田 明**

To Yo and Lex Hippo Japan

I am delighted to learn of the exciting developments in your work and the enormous progress since I had the pleasure of witnessing some of the early steps in this remarkable program.

Best wishes for even more exciting days that lie ahead.

Norm Chomsky

To Yo and Lex Hippo Japan
I am delightful to learn of the exciting developments in your work and the enormous progress since I had the pleasure of witnessing some of the early steps in this remarkable program. Best wishes for even more exciting days that lie ahead. **Norm Chomsky**

congratulations!